香川県高体連ライフル射撃専門部

**県総体代替大会開催にあたっての安全対策ガイドライン**

**（ライフル射撃競技）**

**１　大会を開催するにあたって**

　　（１）大会参加の有無は各高校及び各選手に任せる。（強要はしない）

　　（２）参加チームの顧問は、必ず選手及び保護者から大会参加の承諾書をとり、校長の責任のもとに申込を行う。

　　（３）発熱等の症状がみられる選手は、出場は不可とする。大会中も引率者は選手の健康観察を徹底し、発熱等の症状がみられる場合は速やかにその選手を帰宅させるものとする。

**２　ライフル射撃競技における具体的な感染防止対策**

　　**（１）基本的な感染対策**

ア　開閉会式は実施しない。

イ　選手は試合中を除き、常にマスクを着用すること。

　　役員（記録係の生徒を含む）も常にマスクを着用すること。

ウ　試合は無観客で行う。

エ　射座は、1射群につき最大3射座までとする。

オ　試合中に射撃場に入れるのは、選手及び役員（記録係の生徒を含む）のみとする。

カ　選手・役員ともに、射撃場に入る前に消毒液による手指の消毒を行う。

キ　密閉空間を避けるため、射撃場の換気に努める。

射撃場の窓や戸は常に開け、換気扇も常に回しておく。

ク　選手は、試合前後は待機室で待機するものとする。

ケ　更衣室の利用は1度に3名までとし、試合前の選手を優先とする。

**（２）当日、生徒に発熱等の風邪の症状がみられる場合の対応**

　　共通のガイドラインに準ずるものとする。